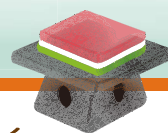


めだか



桃の節句

ごせつく
五節句 その5

むかしから季節のかわり目をむかえと、節句という行事がおこなわれてきました。
節句ごとに異なった風習があり、なかでも「五節句」と呼ばれる日は、健康や作物の豊作を祈るために特別な日とされてきました。

桃(上巳)の節句: 3月3日(旧暦では4月19日になります)

* じょうし、じょうみとも読みます

★なぜおひな様をかざるの?

むかし中国では、3月上旬の巳の日に、水辺で身を清めていました。これが3月3日(旧暦)に定着し、平安時代ころ日本の貴族のあいだに伝わったのです。また、日本では古くから「けがれ」を紙の人形にのせて流す風習があり、これらが結びつきました。江戸時代には民間にも広がり、ひな人形をかざって女の子の成長を願う行事になったのです。

魔よけとしての桃

桃はむかしから、邪気をはらったり、魔よけとされてきました。

イザナギノミコトが黄泉の国から帰るとき、追ってきた魔物に桃をなげて、それを食べているあいだに逃げる、という神話もあります。(古事記)



桃の節句の食べもののいろいろ

ハマグリのお吸いもの

ちらし寿司

桃の花の咲く季節は4月ころなので、今の暦の3月3日だと、まだ蕾のところが多いかも。



二まいのカラがぴったりあうハマグリは、将来の良縁を願います。アサリなどで代用してもOK。

エビは長生きを、れんこんは見通しのいい人生を、また健康を願う豆など、縁起のよい山海の幸でお寿司を彩ります。

むかしは桃の花を酒にうかべた桃花酒でしたが、江戸時代になるとこれが白酒に変わりました。子どもたちは甘酒でね。

しろざけ あまざけ
白酒・甘酒



自然ふれあい情報館

〒114-0031 北区十条仲原4-2-1 清水坂公園内
TEL: 03-3908-0804
E-mail: jyohokan@eco-plan.jp
※月曜休館(祝日の時は翌日)
ブログ: <https://jyohokan.exblog.jp>



情報館ブログ

みどり環境の情報館(エコベルデ)

〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内
TEL: 03-3913-8340
FAX: 03-5902-3887
※月曜・火曜休館(祝日の時は翌日)
ブログ: <https://ecoverde.exblog.jp>



エコベルデブログ

スタッフは見た！しぜんの事件簿

じけんぼ

1月14日、清水坂公園で、冬のあいだだけ成虫が活動するという変わった生態の、シロオビフユシャクというガに出会いました。この昆虫のメスは、ハネが退化してないため、まったくちがう生きものに見えます（右上：別の場所撮影）。オスだけでなくメスもいるはずなので、見つけれないかとワクワクしながら冬を過ごしています。



メス：8mmくらい

オス：ハネまで入れて20mmくらい

修了生日記



1月31日、エコベルデの菜園で「土づくり」を実施。堆肥場のフレームを設置し、落ち葉・土・自然ふれあい情報館で育てた稲の米ぬかを重ねました。踏み込むことで材料がなじみ、微生物が働きやすい環境を整え、水を含ませました。今後は、生きものの力で有機物が土へと育っていく過程を見守ります。活動にご興味のある方は、ぜひ自然ふれあい情報館までお問い合わせください。

※修了生とは、北区環境リーダー養成講座に参加された方の総称です。



遊びに来てね！施設のご案内

詳しくは各施設のブログ、ホームページをご確認ください。



みどりと環境の情報館（エコベルデ）

館内では北区で見られる生きもの紹介のほかに、みどりと暮らしをつなぐ、植物を使ったクラフト（不定期開催）などができます。園内には四季に合わせた草花が植栽されており、それらに集まるチョウなどの小動物の観察や、植栽されたお花のお世話体験などもできます。園芸相談も承っていますので、来館だけでなく電話・メールでもお気軽にお問合せください。



住所：〒114-0003 北区豊島5-6-1 豊島五丁目遊び場内

開館時間：9:00～16:30

休館日：月・火曜日

電話：03-3913-8340

メールアドレス：ecoverde@eco-plan.jp

↓エコベルデブログ

